

事業実績報告書

様式 2
(2022年度)

※この報告書は、なごや環境大学のウェブサイト上に記録として掲載されます。

講座番号	B-23	講座名	レイチェル・カーソンの思いを未来につなぐ
記載日	2022. 9. 17	団体名・企業名	レイチェル・カーソン日本協会東海フォーラム

〈講座全体の概要〉(300字程度)

レイチェル・カーソンの「沈黙の春」が出版されて60年。日本協会では1988年からカーソンの思いを語り継ぐ取り組みを行ってきた。昨年出版した「13歳からのレイチェル・カーソン」は若い人々が手に取って読んでほしいという願いからこういうタイトルで読みやすさを大切にしました。これを教材とする講座を始め、海洋生物学者であるカーソンにちなんで水生生物の名古屋での変遷や藤前干潟の保全の取り組み、SDGsへの理解を進めるカードゲームなどを実施した。若い人たちの参加も見られ成果を実感している。



※写真1の説明

6月25日名古屋国際センターにて。熱心に「沈黙の春」60年を語る原講師

※写真2の説明

8月6日SDGsカードゲーム。名古屋国際センターにて。小学生、中学生が参加して活気ある講座となった。

〈企画・運営者の声(感想)〉(350字程度)

感染症に配慮して行うことから、大きくPRすることを控えているので受講生があまり多くは集まっていないが参加者の意識は高く、少数であるが小中高校生の参加もあり、継続して行っていくことの大切さを痛感している。

〈受講者の声(実感した反応及びアンケートより)〉(3~5点、計350字程度)

- ・環境問題に関心を持つことができました。
- ・他人事ではなく小さなことでも自分たちに何ができるかを考えたいと思いました。
- ・いつも楽しい講座をありがとうございます。